

… ㊦ ㊧ ㊨ …
企業理念

自然の恵みから
生み出された
食生活を支えます。

安心・安全で、品質の高いでん粉を研究し、製造、販売しながら、
日本のみならず世界の人々の、健康な生活に寄与し、貢献します。

でん粉の総合メーカー
松谷化学工業株式会社
MATSUTANI

本社・工場 / 〒664-8508 兵庫県伊丹市北伊丹5丁目3番地
TEL(072)771-2001(代表) FAX(072)770-7447
http://www.matsutani.co.jp **難消化性デキストリンのチカラ** **検索**

オールインワンケミルミイメジャー
Omega Lum GTM

化学発光イメージング

青色落射イメージング

白色透過イメージング

UV透過イメージング

◆驚きのコンパクトサイズ
◇タッチ操作で手軽に撮影～データ取得
◆600万画素、16ビット・高性能冷却CCDカメラ搭載
◇オプションなしで多種アプリケーションに対応

バイオサイエンス専門サイト **http://www.bio-lab.jp/**

 **アズワン株式会社**

大阪 / 〒550-8527 大阪市西区江戸堀2-1-27 TEL 06-6447-8601 FAX 06-6447-8651
東京 / 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-12-4 TEL 03-3249-3815 FAX 03-3249-3825

疾病の治療に向けた先端研究が活発になる方、日常から健康に気を配り病気を予防するセルフメディケーションの概念も広まりをみせている。一般用医薬品メーカーにとっては、安定した市場を獲得できる考え方だ。医薬品と合わせサプリメントを手がける一般用医薬品メーカーも多く、医と食のボーダーレス化が進んでいる。その中で個性豊かな動きをみせるのがロート製薬。人々の健康を全般

セルフレイケーション
メ
デ
イ
ケ
ー
シ
ョ
ン

暮らしと最先端ビジネスの融合

関西イノベーション国際戦略総合特区で、大阪府の特区税制第1号認定を受けたプロジェクトがこの春、彩都ライフサイエンスパークで動き出す。核酸医薬の原薬を開発するジーンデザイン（大阪府茨木市）が、医薬品申請に必要な試験技術を研究するCMC研究センターを完成、大阪大学と独立行政法人医薬基盤研究所と共同で研究を進める。

大阪都心から北へ18キロ。丘陵地に広がる彩都が街開きしたのは2004年のこと。その一角を占めるライフサイエンスパークには医薬基盤研究所や日本赤十字社、インキュベーション施設、企業の研究施設などバイオ関連施設が進出、すでに全20区画の大半が埋まっている。CMC研究センターはその中でも象徴的なプロジェクトだ。ここでは大阪府の優遇措置以外に、国の第1次特区計画の認定も

取得。さらに建設費用の借り入れの一部には特区の利子補給制度を活用するなど、総合特区の利点を積極的に活用しているからだ。

そのジーンデザイン自身も彩都とともに成長してきた。大阪府は関西イノベーション特区の中でも他府県にない優遇税制を用意しているが、彩都に立地するメリットはそれだけではない。「ベンチャー企業が研究を続けていくのは体力的に大変なことだが、ここは研究機関が集積しており、大学などとも共同研究がやりやすい環境」と、湯山和彦社長は地の利も大きく評価する。彩都周辺には大阪大学や国立循環器病研究センターなども集積。加えて大阪国際空港やインターチェンジにも近く、ライフサイエンスの一大クラスターが構築されつつある。

また彩都は都心に近いニュータウンとしても

人気が高まっており、街開き時には1000人にすぎなかった居住人口も大きく増加。12年末に人口が1万人を突破した。暮らしと最先端ビジネスが融合した新たな都心が生まれつつある。

医療分野で高い期待が寄せられるのは再生医療、ノーベル生理学医学賞を受賞した京都大学の中村伸弥教授の万能細胞（iPS細胞）には世界的な注目が集まる。製薬会社にとっても日本発の先端技術を実用化することは、グローバル化が進む業界で重要な課題だ。

この分野に本格的に乗り出そうとしているのが大日本住友製薬だ。早くから再生医療分野に注目し、山中教授が所長を務める京大 iPS 細胞研究所との共同研究を進めている。さらに4月には細胞医薬・再生医療研究の専門

チームを作る。iPS細胞だけでなく、細胞医薬・再生医療を総合的に扱っていく。同社の多田正世社長は、画期的な医薬品のみを取り扱うことを方針に掲げる。「今から取り組めば世界のトップを走る」と、グローバルでの競争力を意識する。チームに少人数グループを作り、細胞を活用したさまざまな治療方法を研究する。細胞そのものを医薬品として活用する細胞医薬は、早期に実用化が進みそうだ。将来は複雑な身体の組織を復活させる再生医療へと発展が期待される。

環境共生への技術力

3 先進の「医と食」を生む土壌

独自のな菓子づくりで我が国を代表する菓子メーカーとなった江崎グリコもまた、食についてユニークな提案を行っている。工場見学施設「グリコシア神戸」は、原料から製品がつくり出される様子を見て、感じることを通じて食や食文化を学べる施設として1988年、神戸市西区の神戸グリコ工場内に開館した。以来、訪問者は150万人を超え、昨年10月には同様の体験ができる「グリコシア・イースト」を埼玉・東北にオープン。関東でも、楽しみながら食を学ぶことを可能にした。グリコシアが併設される関東グリコの工場「北本ファクトリー」では、ボツキやブリッなどおなじみの製品が作られるほか多品種少量生産にも対応する最新の生産体制を敷いている。

お菓子の国からの提案
グリコシア・イースト

阪急彩都の事業用地

関西イノベーション国際戦略総合特区の指定エリア
大阪府特区税制(軽減措置)創設!

特区的メリット活用により、事業をサポート!

特区指定エリアに進出し、ライフサイエンス分野などに関する事業を行った場合、税制優遇など各種支援が受けられます。

画地番号	全体面積 (㎡)	平地面積 (㎡)	用途地域	容積率/建ぺい率 (%)
1	5,500	2,845	二種住居	200/60
2	22,218	10,300	二種住居	200/60
3	6,873	4,721	二種住居	200/60
4	19,344	8,420	二種住居	200/60
5	51,950	16,370	二種住居	200/60

通した事業用途の一例

研究所、データセンター、バックアップセンター、研修所、事業所(ショールーム付、自社倉庫付)、学校、病院等

※一部の区画において、施設用途に関する制限がございます。詳しくはお問合わせください。

上記以外の用地についてもご相談ください。

彩都ライフサイエンスパーク いよいよ残り1区画!

(画地番号 ①)

阪急彩都の情報発信拠点
Cuba3110
彩都インフォミュージアム

彩都ライフサイエンスパーク
研究施設の集積を目的に
計画された事業用地

「彩都西」駅

次期事業用地エリア
開発中

ガリアンビル彩都
(商業施設)

※上記地区には、計画中の道路
緑地・施設等が含まれております。
また、将来事業になる可能性があり
ます。なお、この事業用地は、
(平成25年3月現在)

大阪都心へも、広域へも、良好なアクセス環境

茨木北IC(予定) 至 京都/名古屋

新名神高速道路 (2016年度開通予定) 彩都

大阪都心より 18km圏内

茨木IC、吹田ICへ 約 10分

千里中央

中国自動車道 至 神戸/岡山/九州

大阪モノレール

大阪国際空港へ 約 29分

新大阪へ 約 30分

大阪都心(梅田)へ 約 37分

近畿自動車道 至 東大阪/奈良/和歌山 関西国際空港

地下鉄有馬筋線

大阪府内陸部の丘陵地に立地!
緑豊かで公園も多く、開放感のある景観が美しいまち!
駅周辺は大型商業施設など利便施設も充実!

お問い合わせ・資料請求: 阪急不動産株式会社 彩都事業推進部
06-6313-3395
営業時間: 9:00~17:30 (土曜日・日曜日・祝日定休)
E-mail: jigyo-youchi@c3110.com

詳しい内容はwebサイトをご覧ください。
「彩都」の事業用地の魅力を映像でもご覧いただけます。
http://www.e3110.com/search/shisetsu.html

 **阪急電鉄** **阪急不動産** **阪急彩都** **検索**